

### シラバス

指定番号：285

商号又は名称：一般社団法人日中人材育成協会

科目番号・科目名	(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携			
指導目標	○介護保険制度や障害福祉制度を担う一員として最低限知っておくべき制度の目的, サービス利用の流れ, 各専門職の役割・責務について, その概要のポイントを習得する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 介護保険制度	3	0.5	2.5	<p>【目標・講義内容・学習課題の概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度創設の背景および目的, 動向</li> <li>・介護保険制度のしくみの基礎的理解</li> <li>・制度を支える財源, 組織・団体の機能と役割</li> </ul> <p>【学習のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度が創設された背景を理解したうえで, 制度の目的と動向について学ぶ。</li> <li>・介護保険制度の基本的なしくみを理解する。</li> <li>・介護保険制度にかかわる組織とその役割を理解するとともに, 制度の財政について学ぶ。</li> </ul> <p>【通信課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストを調べ介護保険制度の給付を受ける流れについてまとめる。等</li> <li>・関連正誤問題と穴埋め問題。等</li> </ul>
② 医療との連携とリハビリテーション	3	0.5	2.5	<p>【目標・講義内容・学習課題の概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療行為と介護</li> <li>・訪問看護</li> <li>・施設における看護と介護の役割・連携</li> <li>・リハビリテーション</li> </ul> <p>【学習のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職と医療行為の実情と経過について理解する。</li> <li>・在宅および施設における介護職と看護職の役割・連携について理解する。</li> <li>・リハビリテーションの理念と考え方について理解する。</li> </ul> <p>【通信課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケアを実施できる要件等に関する問題。等</li> <li>・関連正誤問題と穴埋め問題。等</li> </ul>
③ 障がい者総合支援制度およびその他制度	3	0.5	2.5	<p>【目標・講義内容・学習課題の概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉制度の概念</li> <li>・障害者福祉制度のしくみの基礎的理解</li> <li>・個人の人権を守る制度の概要</li> </ul> <p>【学習のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉制度における障害の概念について, その歩みをふまえて学ぶ。</li> <li>・障害者福祉制度の基本的なしくみについて理解する。</li> </ul> <p>【通信課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者自立支援法で提供されるサービス関連記述問題。等</li> <li>・関連正誤問題と穴埋め問題。等</li> </ul>
(合計時間数)	9.0	1.5	7.5	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。